先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業

地球シミュレータ 産業利用シンポジウム 2014

■ 日時

平成26年 10月23日（木）
12：30 ～ 18：00（開場 12：00）

参加費無料
（事前登録制）

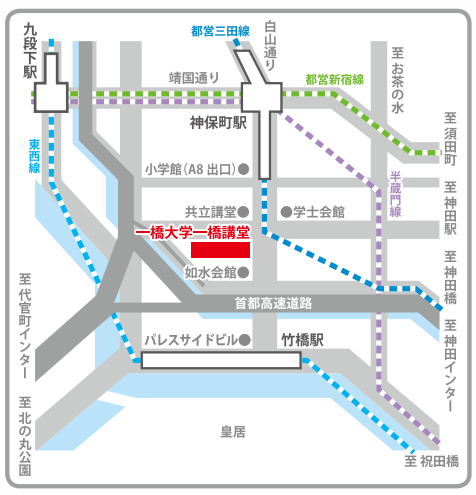
■ 場所

学術総合センター 2F
一橋大学一橋講堂　中会議場（定員 150 名）

申し込み URL
http://www.jamstec.go.jp/es/jp/ss/

プログラム

12:00	開場・受付（2F中会議場）	
12:30～12:35	主催者挨拶	海洋研究開発機構 理事 堀田 平
12:35～12:55	文部科学省挨拶	文部科学省 科学技術・学術政策局 研究開発基盤課長 渡辺 その子
12:55～13:15	「地球シミュレータ産業戦略利用プログラム」事業説明	海洋研究開発機構 地球情報基盤センター HPC応用グループ グループリーダー 浅野 俊幸
招待講演		
13:15～13:45	「鋳造プロセス解析ソフトMAGMASOFTのご紹介」	SCSK株式会社 解析ソリューション部 吉田 孝志
13:45～14:15	「自動車熱流体問題の大規模最適化について　ー 熱流体解析ツールSTAR-CCM+と設計探査ツールHEEDSのご紹介ー」	株式会社CD-adapco シニア・アプリケーション・エンジニア 松村 泰起
14:15～14:45	「MSC:Simulation Reinvented」	エムエスシーソフトウェア株式会社 社長 加藤 毅彦
地球シミュレータ産業戦略利用プログラムによる成果報告１		
14:45～15:00	ポスターセッションインデキシング	
休憩・ポスターセッション		
15:00～15:45	【ポスターセッション】 株式会社東芝 研究開発センター、川崎重工業株式会社、株式会社日産アーク、株式会社テラバイト、東光株式会社、公益財団法人鉄道総合技術研究所	
地球シミュレータ産業戦略利用プログラムによる成果報告２		
15:45～16:15	流体構造大規模連成解析を用いた高性能ターボ機械翼等の設計法の開発	株式会社東芝 京浜事業所
16:15～16:45	大規模数値解析による静止器高効率化技術の開発	川崎重工業株式会社
16:45～17:15	大規模数値解析によるコイル損失低減技術の開発	東光株式会社
17:15～17:45	アスファルト表面遮水壁型ロックフィルダムにおける遮水壁の地震時挙動および遮水壁復旧構造評価に関する耐震解析	東京電力株式会社
17:45～18:00	閉会の挨拶	海洋研究開発機構 地球情報基盤センター センター長 高橋 桂子



【一橋大学一橋講堂】

〒101-8439
東京都千代田区一ツ橋 2-1-2
学術総合センター内

東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線【神保町駅】
（A8・A9 出口）徒歩 4 分

※A8 出口は、近隣ビルの工事のため平成 25 年 10 月 5 日から閉鎖しております。お越しの際には A9 出口をご利用ください。

東京メトロ東西線【竹橋駅】
（1b 出口）徒歩 4 分

問合せ先　独立行政法人海洋研究開発機構 地球シミュレータ産業利用シンポジウム事務局
TEL：045-778-5456 ／ e-mail：sangyou-sympo@jamstec.go.jp